

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	京都・奈良・和歌山における自転車を活用した広域観光活性化計画（重点）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	和歌山県												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> 多くの歴史・自然観光資源などを有する京都府、奈良県、和歌山県が連携し、観光地などの拠点施設を結ぶ広域自転車道を整備するとともに、これを活用したイベントの実施やサイクリングマップ作成などのPRを行うことにより、府県内外からの誘客を促し、自転車をツールとした観光振興や地域の活性化を図る。 紀伊半島地域（北部）においてサイクリングロードを整備することにより、自転車をツールとした観光振興や地域の活性化を図る。 												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,410	A	1,410	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H26)	中間目標値 (H30)	最終目標値 (H32末)
1	【京都府・奈良県・和歌山県 共通目標】観光入込客数を3,975万人（H26）から4,371万人（H32）に増加（396万人（10%）の増加） 京都府山城地域、奈良県北西部、和歌山県紀北地域における観光入込客数 (観光客の増加割合) = (評価時点の観光客数 - H26の年間観光客数) / (H26年間観光客数)	3975万人	4234万人	4371万人
2	【和歌山県単独目標】観光入込客数を1,130万人（H26）から1,220万人（H32）に増加（90万人（8%）の増加） 和歌山県紀北地域における観光入込客数 (観光客の増加割合) = (評価時点の観光客数 - H26の年間観光客数) / (H26年間観光客数)	1130万人	1184万人	1220万人
3	【和歌山県重点目標】観光入込客数を510万人（H26）から551万人（H32）に増加（41万人（8%）の増加） 和歌山県の紀伊半島地域（紀北）における観光入込客数 (観光客の増加割合) = (評価時点の観光客数 - H26の年間観光客数) / (H26年間観光客数)	510万人	535万人	551万人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
・全体事業費に占める効果促進事業費（提案事業）割合は、1%となる。・その他事項については、備考-1に記載。・自転車案内標識整備事業（A11-8）は提案事業。														

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-001	道路	一般	和歌山県	直接	和歌山県	都道府 県道	改築	(一)紀の川自転車道線 (中島工区)(1-A1-2)	橋梁、舗装、ライン L=2.2km	岩出市						178	-	
		紀伊半島振興計画																	
	A11-002	道路	一般	和歌山県	直接	和歌山県	都道府 県道	改築	(一)紀の川自転車道線 (清水工区)(1-A1-3)	舗装、ライン L=1.6km	岩出市						59	-	
		紀伊半島振興計画																	
	A11-003	道路	一般	和歌山県	直接	和歌山県	都道府 県道	改築	(一)紀の川自転車道線 (下井阪工区)(1-A1-4)	舗装、ライン L=2.0km	岩出市、紀の川 市						0	-	
		紀伊半島振興計画																	
	A11-004	道路	一般	和歌山県	直接	和歌山県	都道府 県道	改築	(一)紀の川自転車道線 (桃山町段工区)(1-A1-5)	舗装、ライン L=2.6km	紀の川市						63	-	
		紀伊半島振興計画																	
	A11-005	道路	一般	和歌山県	直接	和歌山県	都道府 県道	改築	(一)紀の川自転車道線 (背ノ山工区)(1-A1-6)	舗装、ライン L=1.4km	紀の川市、かつ らぎ町						6	-	
		紀伊半島振興計画																	
	A11-006	道路	一般	和歌山県	直接	和歌山県	都道府 県道	改築	(一)紀の川自転車道線 (向副工区)(1-A1-7)	舗装、ライン L=2.3km	橋本市						115	-	
		紀伊半島振興計画																	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
広域連携事業	A11-007	道路	一般	和歌山県	直接	和歌山県	都道府 県道	改築	(一)貴志川自転車道線 (調月工区)(1-A1-8)	舗装、ライン L=5.3km	紀の川市						300		-	
		紀伊半島振興計画																		
	A11-008	提案	一般	和歌山県	直接	和歌山県	-	推進事 業	自転車案内標識整備事業 (1-A1-9)	距離標、方向案内標示	岩出市、紀の川 市、かつらぎ町 、九度山町、橋 本市						13		-	
		紀伊半島振興計画																		
	A11-009	道路	一般	和歌山県	直接	和歌山県	都道府 県道	改築	(一)紀の川自転車道線 (大谷工区)	橋梁、舗装、ライン L=1.0k m	かつらぎ町						376		-	
		紀伊半島振興計画																		
	A11-010	河川	一般	和歌山県	直接	和歌山県	二級	改良	堤川水系堤川	護岸整備(改良)	和歌山市						300	19.9	-	
												小計						1,410		
												合計						1,410		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
和歌山県県土整備部にて公共事業事前評価システムを準用し、事業効果の発現状況や事業内容の妥当性を評価	令和5年3月（計画最終年度（R2）の繰越予算執行完了（R3）の翌年度）
	公表の方法
	和歌山県ホームページにて公表

事業効果の発現状況

<p>定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況</p>	<p>（一）紀の川自転車道線（中島工区）等については、京奈和自転車道のルートにおいて 紀の川の洪水敷を自転車歩行者専用道として整備するとともに、案内誘導の路面表示等を整備したことで、交通の安全が確保され、自転車周遊ルートの魅力向上にも寄与したと考えられる。</p> <p><京奈和自転車道を利用したサイクリングイベントの参加者数></p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント名：WAKAYAMA800モバイルスタンプラリー（H30から実施） ・和歌山県内全域のチェックポイントにおけるチェックイン数 H30：68.0回/日、R1：91.5回/日、R2：109.2回/日、R3：127.8回/日（対H30比：1.88倍） ・和歌山県紀北地域（和歌山市、岩出市、紀の川市、かつらぎ町、九度山町、橋本市）のチェックポイントにおけるチェックイン数 H30：25.6回/日、R1：39.3回/日、R2：50.2回/日、R3：61.0回/日（対H30比：2.38倍） ・和歌山県紀伊半島地域（紀北：岩出市、紀の川市、かつらぎ町、九度山町、橋本市）のチェックポイントにおけるチェックイン数 H30：19.6回/日、R1：26.7回/日、R2：34.4回/日、R3：39.4回/日（対H30比：2.01倍） <p>各年度でイベント実施期間が異なるため、1日当たりの平均チェックイン数で比較 県内全域におけるチェックイン数が増加（対H30比：1.88倍）している中、紀北地域及び紀伊半島地域（紀北）においては特に顕著に増加（それぞれ対H30比：2.38倍、2.01倍）</p>
--------------------------------------	--

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

--	--

特記事項（今後の方針等）

<p>・未完了の事業（A11-002、A11-003、A11-004、A11-010）については、引き続き社会資本整備総合交付金等を活用し、和歌山県紀北地域の観光拠点へのアクセス道路として整備を進める。</p> <p>・既に整備した箇所については、引き続き自転車利用者の声を聞きながら、社会資本整備総合交付金等を活用しPDCAサイクルで自転車の走行環境を充実させ、観光振興や地域の活性化に取り組んでいく。</p>
--

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	4371万人	<p>令和元年度の実績値では4,974万人となったものの、最終目標の評価時期である令和2年度については新型コロナウイルス感染症の影響もあり、目標達成には至らなかった。</p> <p>・実績値 【京都府】H26：1,106万人、R2：795万人、（R1：1,328万人） 【奈良県】H26：1,739万人、R2：1,066万人、（R1：2,252万人） 【和歌山県】H26：1,130万人、R2：984万人、（R1：1,394万人）</p> <p>・代表的な拠点施設 【京都府：石清水八幡宮】H26：108万人、R2：99万人、（R1：105万人） 【奈良県：古都奈良の文化財】H26：515万人、R2：282万人、（R1：817万人） 【和歌山県：和歌山城】H26：20万人、R2：10万人、（R1：21万人）</p>
	最終実績値	2845万人	
2	和歌山県紀北地域における観光入込客数（和歌山市、岩出市、紀の川市、かつらぎ町、九度山町、橋本市）		
	最終目標値	1220万人	<p>令和元年度の実績値では1,394万人となったものの、最終目標の評価時期である令和2年度については新型コロナウイルス感染症の影響もあり、目標達成には至らなかった。</p> <p>・実績値 【和歌山県】H26：1,130万人、R2：984万人、（R1：1,394万人）</p> <p>・代表的な拠点施設 【和歌山県：和歌山城】H26：20万人、R2：10万人、（R1：21万人）</p>
最終実績値	984万人		
3	和歌山県の紀伊半島地域（紀北）における観光入込客数（岩出市、紀の川市、かつらぎ町、九度山町、橋本市）		
	最終目標値	551万人	<p>令和元年度の実績値では704万人となったものの、最終目標の評価時期である令和2年度については新型コロナウイルス感染症の影響もあり、目標達成には至らなかった。</p> <p>・実績値 【和歌山県】H26：510万人、R2：538万人、（R1：704万人）</p> <p>・代表的な拠点施設 【和歌山県：道の駅柿の郷くどやま】H26：51万人、R2：50万人、（R1：53万人）</p>
最終実績値	538万人		